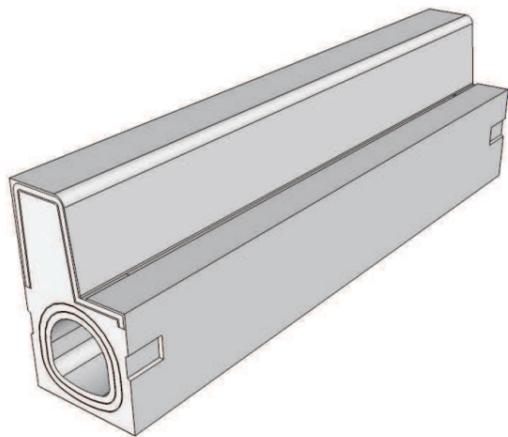


トンネル用スリット側溝



トンネル用スリット側溝は、**スリット側溝と歩車道境界ブロックを一体構造**とした側溝です。

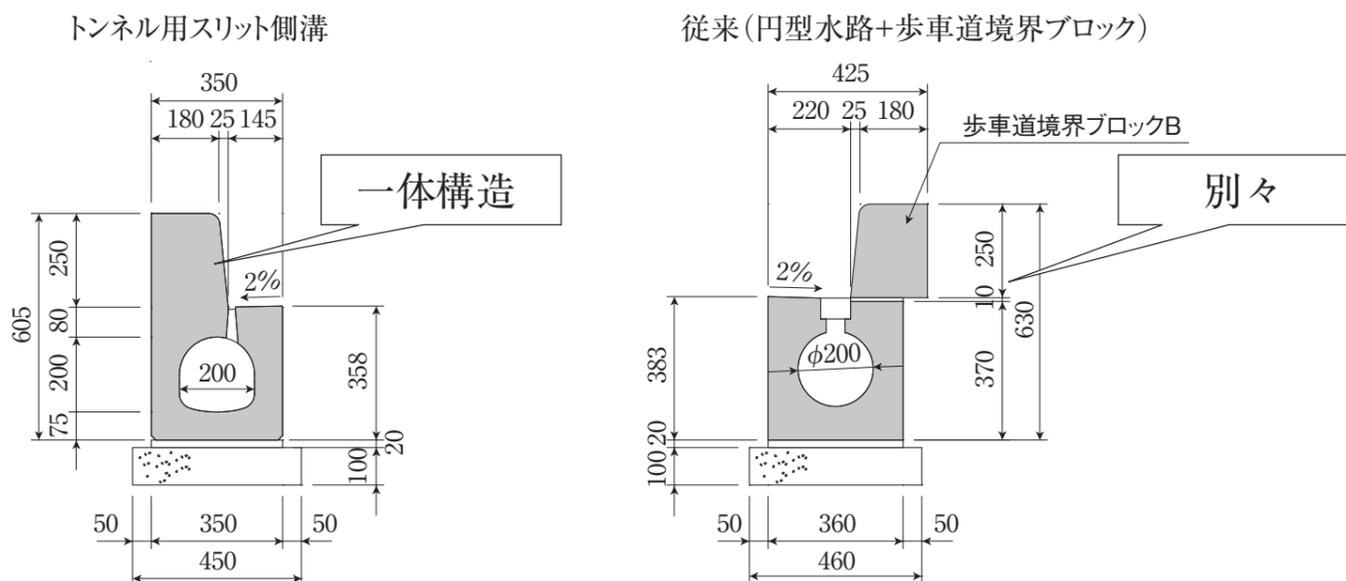
通常のトンネル内の路面排水工は、プレキャスト円型水路と歩車道境界ブロックを2工程で施工していましたが、これらを一体構造とすることにより、1工程での施工が可能となります。

また、集水柵やフラット歩道に対応した製品も御用意いたします。

トンネル用スリット側溝は、「施工の省力化、工期短縮、コスト削減」に対応した製品です。

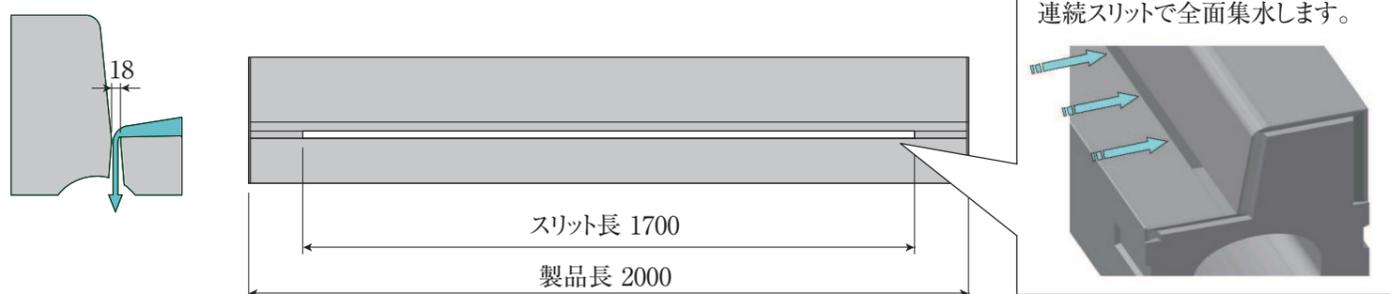
■一体構造

従来、円型水路と歩車道境界ブロックは別々の製品ですが、トンネル用スリット側溝では一体構造としました。



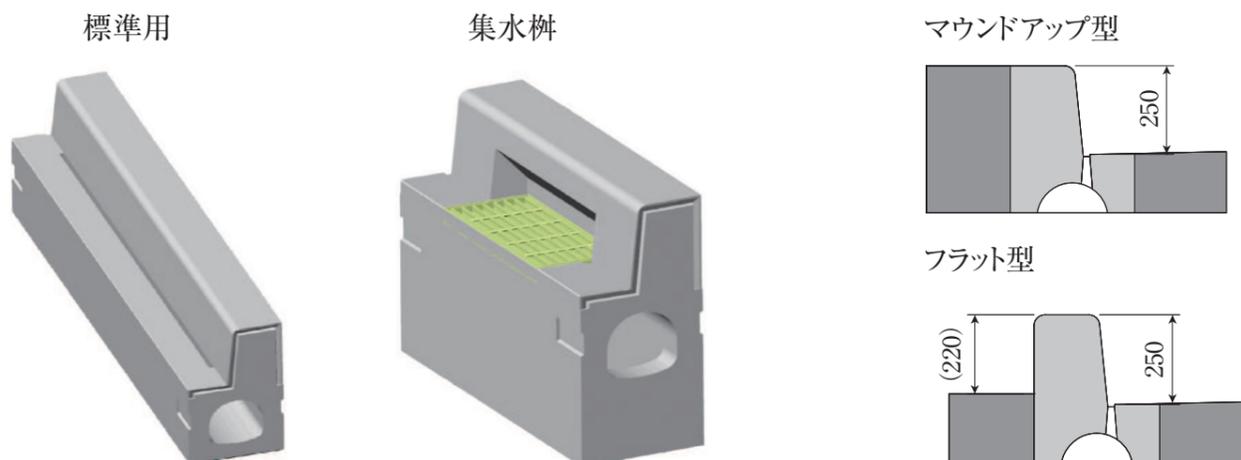
■スリット形状

スリット部にグレーチングを必要としない形状です。



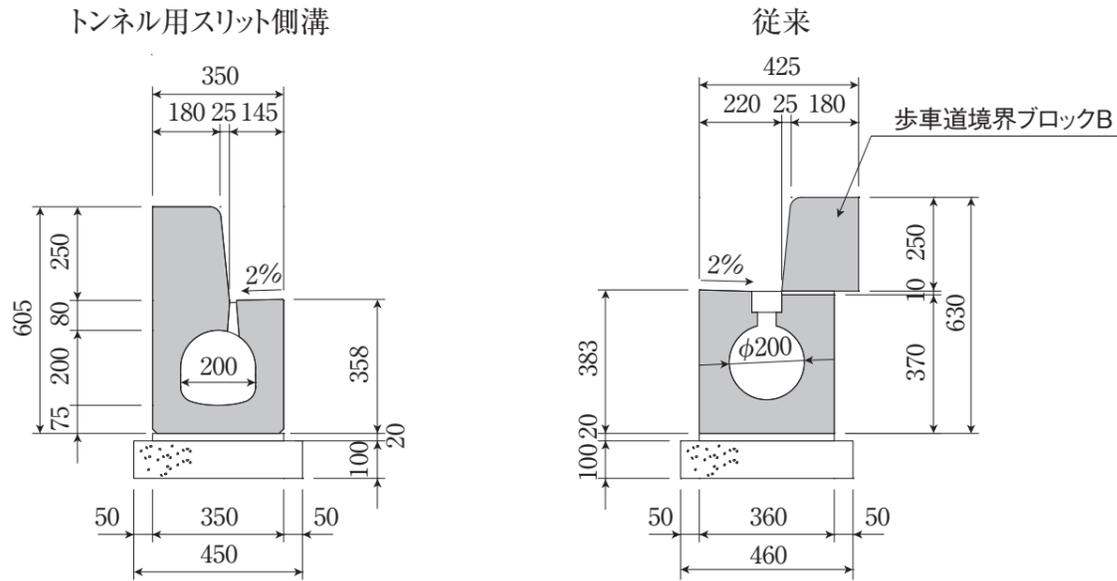
■製品種類

マウンドアップ型およびフラット型に対応した製品を御用意いたします。

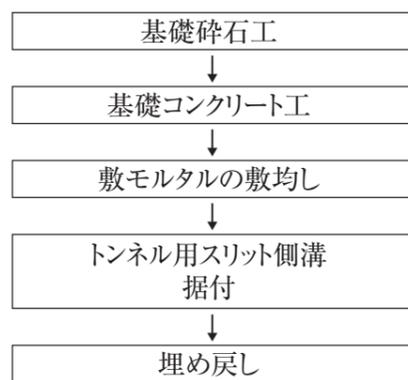


トンネル用スリット側溝

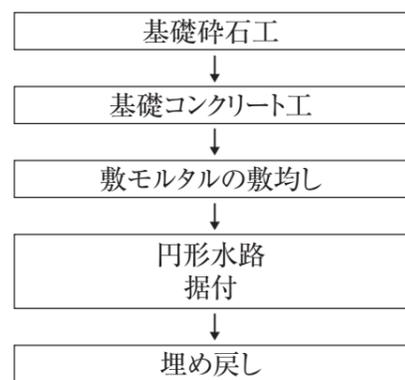
■施工工程比較



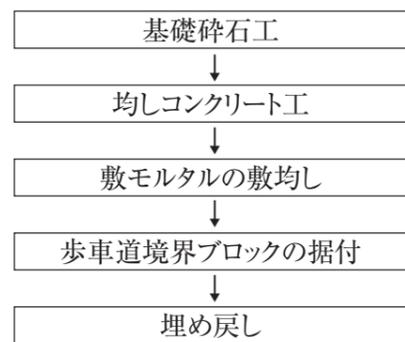
※トンネル用スリット側溝の施工



※円形水路の施工



※歩車道境界ブロックの施工



工程の短縮

■材料コスト比較(10m当たり)

※東海地方採用例 (H26.12時点での比較)

	トンネル用スリット側溝	従来
側溝製品	トンネル用スリット側溝 f250-200 (2m)	プレキャスト円形水路 φ200
費用	18,680円×5本 = 93,400円	13,200円×10m = 132,000円
境界ブロック	-	歩車道境界ブロックB
費用	-	910円×16.6本 = 15,106円
合計	93,400円	147,106円
比率	64%	100%

約36%のコスト削減

トンネル用スリット側溝

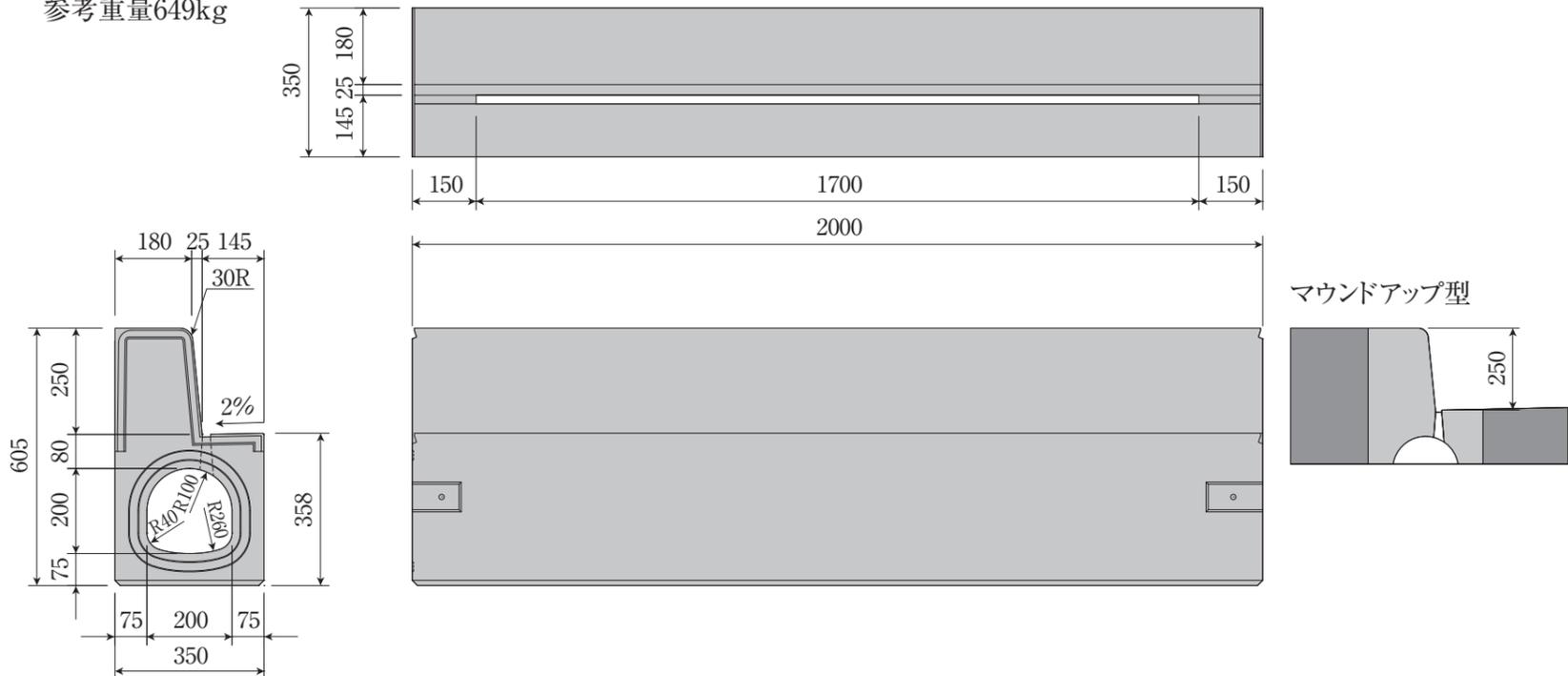
※マウンドアップ型



■トンネル用スリット側溝f250-200 標準用

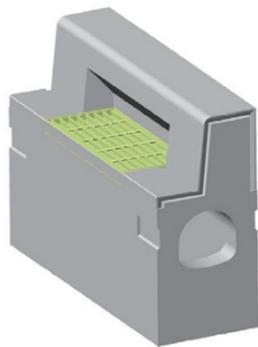
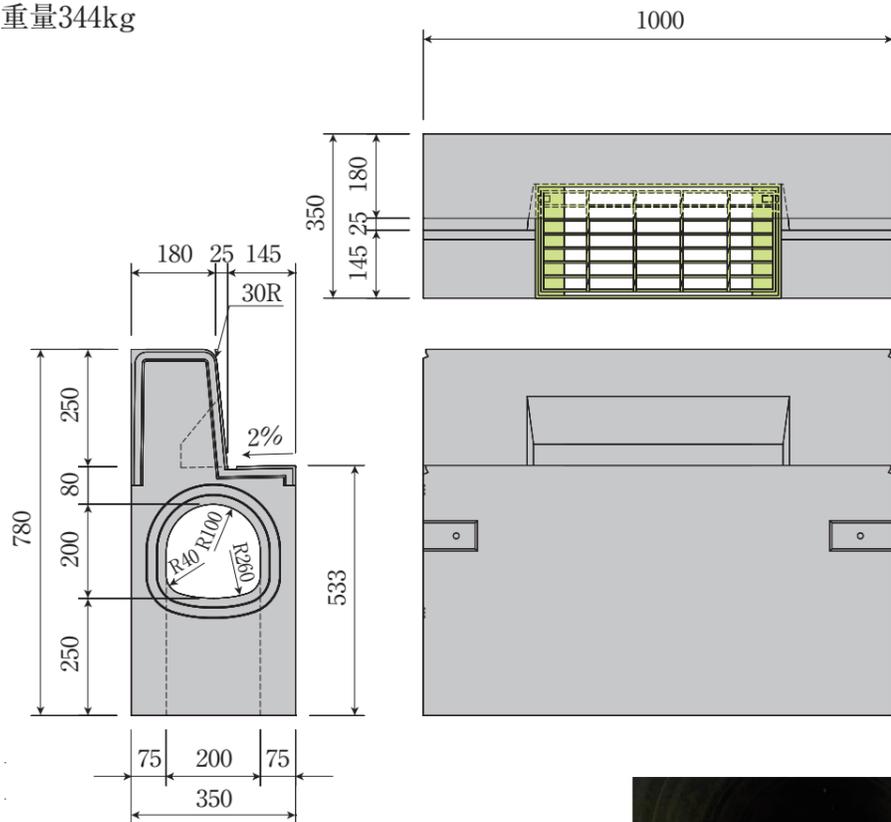
(三重県認定リサイクル製品対応)

参考重量649kg



■トンネル用スリット側溝f250-200 集水柵

参考重量344kg



トンネル用スリット側溝

■現場写真



※斜乗入用、端部調整用製品も御用意できます。
担当営業にお問い合わせください。

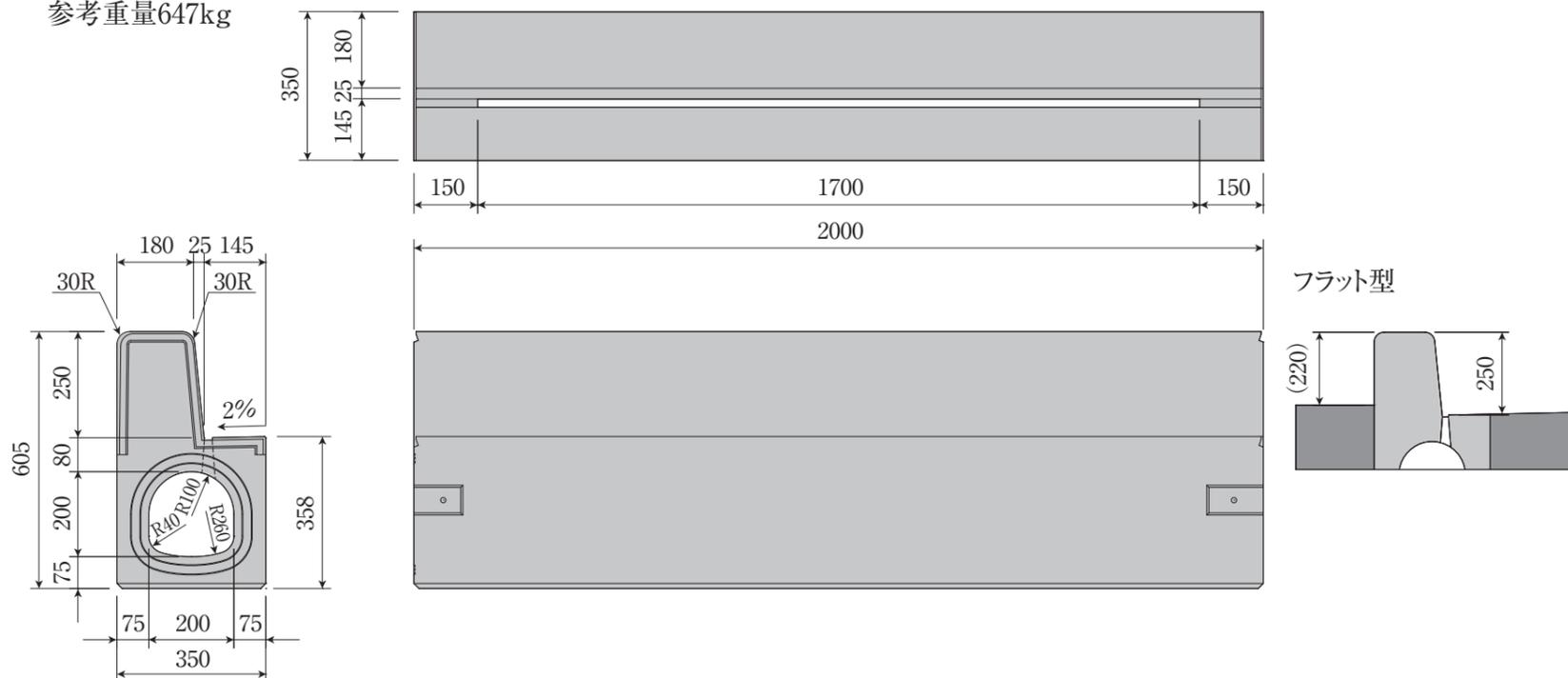
トンネル用スリット側溝

※フラット型

■トンネル用スリット側溝f250-200 標準用

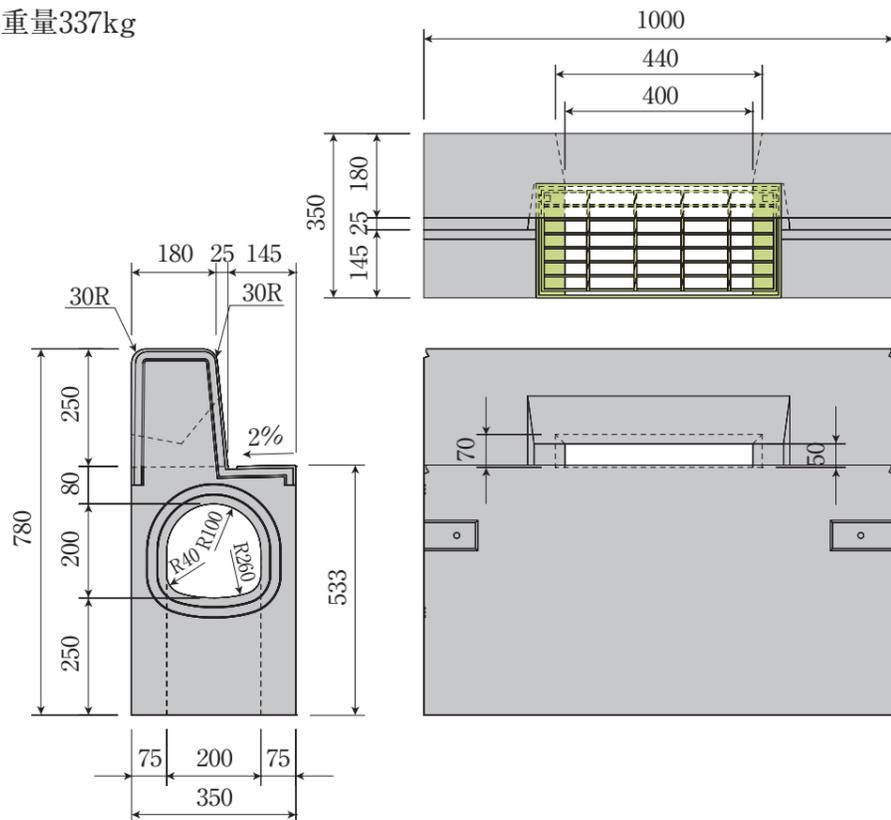
(三重県認定リサイクル製品対応)

参考重量647kg



■トンネル用スリット側溝f250-200 集水柵

参考重量337kg

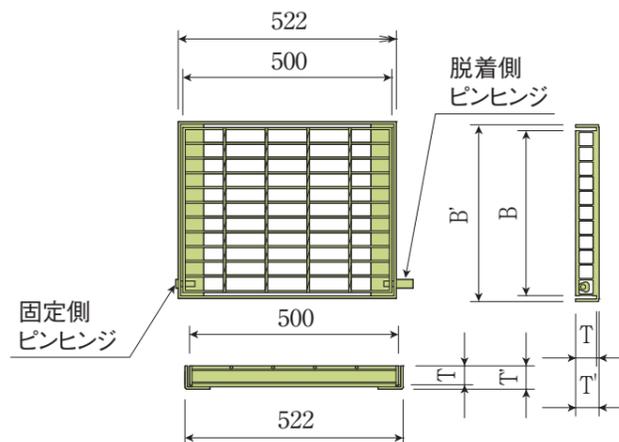


■グレーチング蓋

グレーチング規格	B	B'	T	T'	参考重量
3G	215	243	44	50	6kg

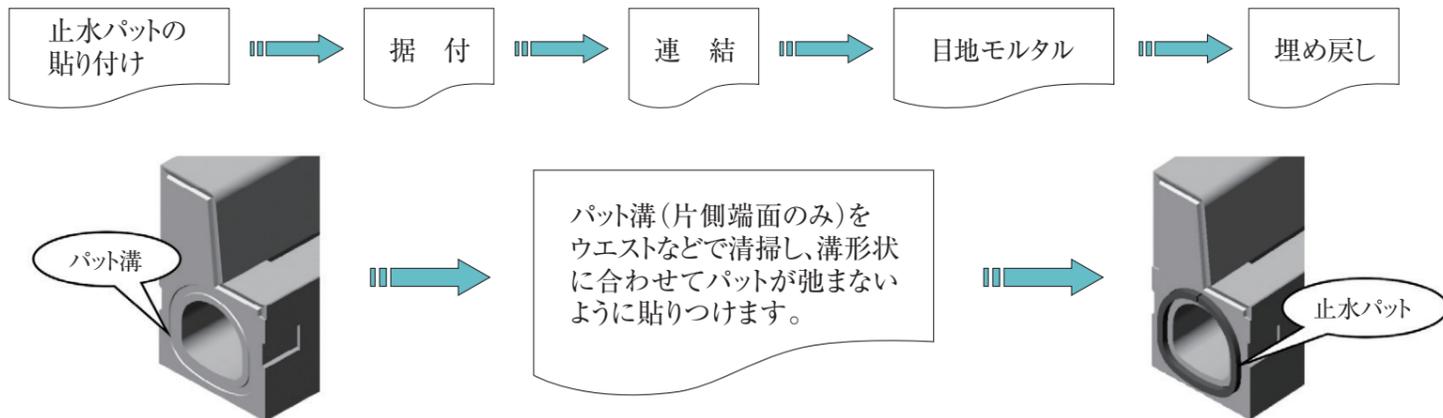
※グレーチングは、細目タイプやノンスリップ仕様も御用意いたします。

※集水柵の設置間隔は、50mに1箇所が標準です。



トンネル用スリット側溝

■施工方法



■吊り上げ

- 手順1-キャップを外し、アイビーを取付けて下さい。
- 手順2-専用吊り金具をご使用の場合:ワイヤーロープ先端のフックをアイビーに取付けて下さい。
シャックルをご使用の場合:シャックルをアイビーに取付け、取付け位置に応じたワイヤーロープをご使用下さい。
- 手順3-アイビーを取外し、インサート孔をモルタルで埋めて下さい。
(モルタルは、セメント1:砂2程度が良好です。)

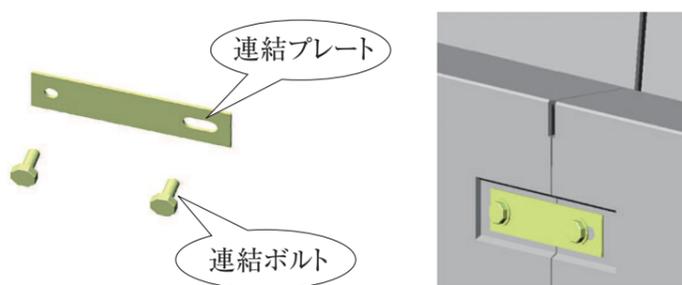


■吊り上げ時の使用金具一覧

呼び名	JLアイビー※1	シャックル※2	ワイヤーロープ※3	6形専用吊り金具
f250タイプ	M16-2ヶ	呼び16以上-2ヶ	2本※4	あり※5

- ※1: JLアイビー1個による垂直吊り及び2個による45°吊りの使用荷重は630kgfです。
JLアイビーとアイボルトは異なりますので、アイボルトを吊り金具としてご使用にならないで下さい。
- ※2: シャックルは、『JIS B 2801 SC型など 呼び16以上』のものをご使用下さい。
- ※3: ワイヤーロープは、『JIS G 3525 6×24 径12mm以上』のものをご使用下さい。
なお、ワイヤーロープは1.5m以上のものをご使用下さい。
- ※4: f250タイプは、エプロン側と境界ブロック側でワイヤーロープ長が異なります。
f250-200は、エプロン側ワイヤーロープ長⇒1.50m、境界ブロック側ワイヤーロープ長⇒1.24m
- ※5: 専用吊り具がございます。詳しくはお問い合わせ下さい。

■連結



■目地モルタル

目地溝をウエスなどで清掃し、モルタルを充填して下さい。

